＜アクション（1）A1＞

事務室に勤務していたリーダーが負傷しました。頭部から流血していますが、裂傷は浅く、意識はしっかりしています。

＜アクション（1） B1＞

事務室に勤務していたリーダーが負傷しました。意識はしっかりしていますが、右足を骨折したようで、動き回ることができません。

＜アクション（1）A2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架が

一列まるごと倒壊しています。

倒れた書架の下には落下した本が床を埋める

ような状態で散らばっています。

＜アクション（1） B2＞

カウンターから見渡した限り、開架の書架は

倒壊していませんが、落下した本が80センチ

ほどの高さに積み上がっています。

＜アクション（2）A1＞

開架の書架の半数が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）B1＞

開架の書架の半数が将棋倒しになっています。その先に進むことができない状態です。

＜アクション（2）A2＞

カウンターに駆け寄ってきた生徒が友人が書架に挟まれ、動けないと訴えています。

＜アクション（2）B2＞

カウンターに駆け寄ってきた生徒が落下し積み上がった本の山の中から助けを求める声がすると訴えています。

＜アクション（2）A3＞

カウンターに駆け寄ってきた別の生徒が一緒に図書館に来た友人が崩落した天井の下敷きになり、亡くなったようだと号泣しています。

＜アクション（2）B3＞

カウンターに駆け寄ってきた別の生徒が一緒に図書館に来て、隣の書架にいたはずの友人が見つからないと訴えています。

＜アクション（3）A1＞

生徒が友人が見当たらない。確か中学図書コーナーに本を取りに行くと言っていたと訴えています。

＜アクション（3）B1＞

生徒が友人が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいたと訴えています。

＜アクション（3）A2＞

さきほど友人が亡くなったようだと訴えてきた生徒がショックのあまり号泣しています。

＜アクション（3）B2＞

さきほど落下して積み上がった本の山の中にまだ利用者が取り残されているはずだと強く訴えています。

＜アクション（3）A3＞

生徒が自宅が沿岸部なので、津波が来る前に家族の安否を確認に戻りたいと訴えています。

＜アクション（3）B3＞

生徒が自宅が沿岸部なので、津波が来るとひどく動揺しています。

＜アクション（4）A1＞

多くの生徒から家族と連絡をとるために館内の荷物の中にある携帯電話やスマートフォンを取り出したいという希望が寄せられています。

＜アクション（4）B1＞

多くの生徒からもう自宅に帰りたいという訴えが寄せられています。

＜アクション（4）A2＞

引き続き、生徒が友人が見当たらない。確か中学図書コーナーに本を取りに行くと言っていたと訴えています。

＜アクション（4）B2＞

引き続き、生徒が友人が見当たらない。避難を始めるときまでは一緒にいたと訴えています。＜アクション（4）A3＞

パートスタッフより家族が心配なので自宅に帰りたいという訴えが寄せられています。

＜アクション（4）B3＞

パートスタッフが家族と連絡が取れない、自分は職員ではないので、自宅に帰りたいという強い訴えが寄せられています。